我が將兵の士氣益々旺盛

張鼓峰方面狀况行

氣に突入

防衞の第一線完全に包圍さる

街道上に累々

り多大の批告を受けたるに置りるは、我か地上部隊の組織を蒙

7

壊し、附近住民を固流に

金酢したが、急にその

に召集を切って、ま

し、やつばりあなた

**そんなに四角張った** 

通って、おりんは、さた 何が、五六町も行った頃 のとが、今は噓って、兵

大阪市北區茶便財

前に立つてゐたので

物物味がよろこびなさ

からか)

たので、元気に雨の中

しゃくなひもしてる

殘敵を掃蕩中

類種, (104)

太五郎郎

で、何やら班へこんである足趾の深い爪掛を見 それからまたしばら 剂虫殺香芳力强 (二內室)

続ってかいた。

た。 航汽・身実は御符のしやったわれる。

ひかけてから" 何か をおし **有難いと作じてなり** 

姬蚊

南京出一家艺

富出切

なるかがして

水類 器具生污 美人

内燃機界-繼威

+

絕対吳火紙其他準備操作。要多

平安男 宝一生为

干燥力

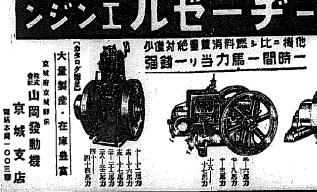
権を批にかついで、後、兵権を聞きよりになら に兵術の方に向った。



りかへりますからし いやうなら、あたしこ わかりさらにないわり

やうに、兵衛を歴

かつかと近を曲つて



としてその場にたり

船體捜査空し

約十萬圓を詐取、釜山署で捕る

に念

々擴人

ラ五千名に近し

\*\*上等兵 城大出身の本田君

軍國の母こっ

ため大郎司では根路による旅大院電話1 東番辺線防御前不 交通回復 収練間の

海道線 4 不通

连尺 **才**山。 店 支 城 京 日丁三通門大南 店本 市阪大 ō











· 新/ ~2



町木城京



먪

出賣大附品 (債公園愛) 四百 品景等 (賃公園愛) 四百 品景等 R-101 × 75.00 R-122 × 130.00 電 電 RE・33 × 320.00 RE・33 × 320.00 RE・27 × 215.00 RE-19 × 140.00 RB BÌ ¥195.... 

R 103 W ¥ 95,00

号も0三局本話電 五一二五城立替根

一本を空籤なし

那 度 兵 びデリ Ь 3 ş ス・安 殺·眠

业 ş b 支 1: 木 葉 微 座 根 絶し て る

醫學博士渡邊晋 皮膚泌尿花柳病 到 强 切 の敵出南・ 庭に の子 さ ζ 孫を徹底的 现京· 安 な 健 厞 0 凯 歌

呼 正 恐 d 北 産 仓 社 御用命は の 四 企 殺 Ħ 业 'n 削 収 が こ 京城。仁川 114 去 北 し 島 7: 樂

揚

朝鮮上産・ウルテラ 店

質城織

各京印 いだしカー 次川: 」園寛書郎・市川春代生頃 三年小やなぎ合いなれた。 小やなぎ合いなれた間御通知に代へ開告仕録が古志奈先生御病氣中の處今朝 割量を割り

大津は毎日九名平均

サンコ は、各社コース 横ちやん 土演 それてくた

Section 201

劇研座を中心として

大ひげ禁止令

次第に俠客、俳人

苦袋

人の夢。夜塘水。四

覺えたか

座治明



**徐**江

同校

校

團

**缩** 字 次 回 興 行 申上候

敬白

準備中休演仕

江東"

支纽

店行

文

吉

兵

衛

和合長 古司

進行減以

寅

吉

群鲜 山合 支饲

大展覧會

田式 张 會 所社

智場劇域京医 舞見御中圖 佐仕演体間の分常 图座 🛭 99 🖺

各

便

肵

肵

上块

會會

柳

廳

界長

恒

稅

忠南自動

運輸機

友會

**建全国产品的** 

幾

馬

+

國における

日含がいつでも海動田承ること 年の米價には壊滅法以外に機動 年の米價には壊滅法以外に機動

で丸マの野中沿は目くもう一間むな得まいる前日丸セ伸立種食も近く伸셈み削減となるのは見

期仲悩んで

製造制限

内地と同時來る十五日實施

○桑野健治商店 別離取開房来數配單引員 別能取開房来數配單引員 の利用して、野州やの工行ける が成はいか、科園でして歌々手 として新生画を切り知くべきで として新生画を切り知くべきで ある 好むと好きざるとを開はず職業

| 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1

第を発すして行ける情は動物な かことである。しかし自己の本 がを持つのは言語でまた種はし

自己の死守して来たのれんに

が手も足も用ないものはどうす

思慮筋は警戒

なるまい

○ この式頭だる 傾身の現る 市上 一切一夕には開催用来ない、神 利は一夕には開催用来ない、神 地域だ」と主張したものがあったとのことである

本た

を大に注意してかららはならない。本別で前に後ると大阪に注意してかららればならない。本別で前に後ると大阪に対すれて減り内地名との値解離保のては関り内地名との値解離保のでは関う内地名との値報を関うにないとか本図目の値上げ渡められないとするとその影響を

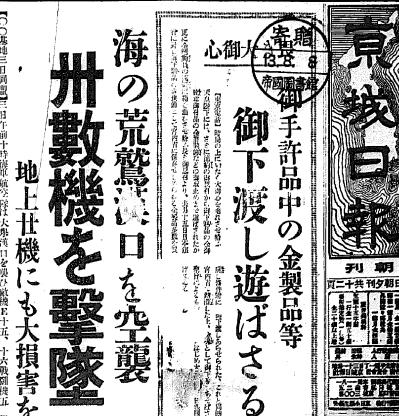
□ **想□ 落**□

がいても修漢が ため中小工業者 ため中小工業者

行機に無電

府明治町 11億 株式現物店 で 全球を 今米代復住を依田来ない。 おのみ、外復住を依田来ない。 ちのので复聞は一寸頭 は二回四分中裏が五 は一回ので复聞は一寸頭 は関数であるが對り間

米揉合ふ



兵獨立旗長事は剛・金鹏大馬熊石、西の抗日敗級に助見された較損励 肝関の様下にあって山西、接迫方

砲撃を中止す

張鼓峯前面の敵兵力

政府は二日夜半コンミュニケを設 利益は路接にして、社会で作

蔣政權最後の竿頭

▲投資家の新しい算盤の立て方▲財産保全の新しい算盤の立て方本中小商人の新しい算盤の立て方

**代用品工業化時代** 

運動具商の財策で14商の財策・乳商の財策・配理が制造、原港・省の対策の対策の対策を対策の対策

田田所 京原庁被合町二丁目一九九 (朝 取 三 階) 電話長本局(2)1586番 出版所見を(2)2885番

株式の底入れと今後の投資方針(壁)とれからの財産運用法――川野県藤林の絶對買ひ所の研究――『鴫晴報

院参拾五錢盛 際門實業之日本社際部年 睡のとり オートを開発 枢田十次郎長 雨後の衛生・暗層では井口の海

新不宜殖調(全off)の7倍全のLo

の登つた山……

暗雲低迷の日ン関係が表

仕 事の三 味 我…………###!本多醇六次風いづてより來る=Bのよう#8年-加藤咄堂各人が缺點矯正の時機が驗壇田養一

余の統制經濟觀一點型矮鮎川義介 材料飢饉をどうして切抜けるか…林川上井上平 どんな發明が待たれてゐるか長期戦下にどんな發明が多いか

醫量 宮本

武之輔著 震響 過時飛機

**基本** 間

仁著

東月市駅 定頭金属T Web

山

目丁二町保神區田神市介東 審一九大一二京東座口特担

木工學ポケットブック

堂 海

川岸中將、井上氏らも來場

剪

貿

● 原代 日か日かり

香 香 石

式

建築學會關金訂改版(如北三國)

ファナル・

サンドポンプ

減。1960年8 秋 友 島 行 极 核 都, 平 20122-500

大时ベルト掛

抻

小内 見

病院

阿爾斯斯

足揚水用 大风龙川製作所製

旅 武 縣 五 北下之下區域 治 泰 本 松 主体 医长斑 多部人町 岛形北阳 医克 三九八三瓜二八岛小街

泉名の効料国済

國樂の適快易安

Ha + 佐土原 動著

道 工

電電や心画曲 開発 (本)

Œ

學門

TO DEPOSE 店豐取職

華鏡董(mag) 住宅地 漢に呼南山眺望蛇佳無二の理想郷

朝鮮風林除式會社

対策/政権有り 京城府 西小門町 大城府 西小門町

電話光化門の八大な事

病

院

+

真壁 宮城音五郎著

某

栗甘の田池 1986年

<sup>走</sup> 農院

三丁目永樂町通り

柴田雄夫監修 町 正

113

人院随意

**電視的組織者 水地三二十八十分** 電視開始 開発 水地三二十八十分 100円 日本部本地三二十八十分 100円 日本部本地三十六十分 100円 日本部本地三十六十六 100円 日本部本地三十六十六 100円 日本部本地三十六 100円 日本 100円 日 100円 日本 100円 日本 100円 日本 100円 日本 100日 日本 100日 日本 100日 日本 100日 日本

BR 中村 全江电景 主教各官公私立體院和出版。 机防料料

李十字社朝鲜本部岛坑银科 克埃弗国大学的国医院银书 鼠 配媒剂 定指御

奈徽本町一下目(郵便局前) 画本②5017番·提善京被346番

機能を強化し **酸療法をして** 理想的肝油肝 あつて一般胃 脂肪分の消化 らしむる點で 吸收を佳良な 特に本劑の誇 貧血虚弱者の 臨衰弱者の服 質用される所 好適剤をし 用殊に夏季の

> グリコーゲッ 各種油水ルモン ヴィタミンABC 含有成分 油二十五

ヴイタミン缺乏症 虚弱兒・桑養障害 性賭疾患・腺病質 肋膜炎・其他結核 性諸疾患・肺結核 貧血其他各種貧血 惡性貧血・續發性 妊産婦衰弱・過勞 應 症



モルホ養榮力活

# 徴特大五の劑本

合縁しりざ得げ攀が油肝一單の來從 ① るす揮發に分充を果效理藥的

用作進亢血造るよに力協の分成有含 ② かはるあ效に療治血質に特は

抗抵るす對に菌原病諸め始を菌核結 ③ るす强増を性疫免し機器を力

化强を能機腐胃りよに用作の汁膽牛 ③ るすく夏を收吸化消の分肪脂し

氣喉び及氣臭るた点缺の油肝の來在 ⑤ るあて易容も最用服し擇一を

星送代無 ク本調養整新ク 子珊

店商吉友澤藤 社會式株 元寶發 町門小田府城京・町本區標本日市京東・町佐道區東市 殴大

薬草の採集期 ®

げんのしやうこにおほばこ おとぎりさうの葉はきづ薬

名案はな

竹印で美味しい漬け方

不一ム・シュシ、代用靴

逐に挽回成らす

· 良 飯 塚 静一郎

夏の。動物がたより

心内骨板が腹脊しませら、



EMA 部のある沖側院の御版館

在的がシャカル 闘やけがする。 入(十月廿) 岩橋 選及びテベートに事り 倒れの呼は直接関系党 文をゼム。 で加みやすし。 知似性とならず、まで用知力なるも、何 女にても部時を送する

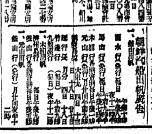






れば、自然に作服の機能は顕微と なり、門服自我の概念で供助を削













が知ったり、また記録

刺とか問題とかいつは

から、 ないのでは、 ないので

別、歌戦がない

機連合金型 ・サークスイア ・サークスイア は 前門大麻目7-町東建物城市 社会機凍冷金園 用業の環境制度

「ア・またイヤナ野が来た」と取

関係を起こすなど質に依認が

名と解釈を作取したり、また時 そ して軽数解に戦闘する の弱い人は、別になると一般既化

は年度の時候で、から一知れず、物態的名にとつては記は一ると、たとう

で配んに採納されて来せした。

☆…長い師、神臓の思い

CET PLANNONNEL 関の観音は単位に貼り

どうすれば良いか

の対象的

夏純益参千圓

今までと違ふ治療法

T. 741

地

あるところ

事造釀油醬杉高

タカの

t.

撃

價

川

神路し

京城市長島市県西岸等學識別開武田産婦人科病院

e it

<u>.</u> (H)

事房

フンドー

活潑となる

時的にあらず

脚の出版に無じた民間

が、その十中の八九年

生命を失士のです。 中国語、別題、別題 此の災災や職場が駅化 特別ない思くの時間 アトニー、原動等、段 神経の 野カタル

| マー・・ | マー・ | マー・

是用电三可会的效应

宮太鼓

鼻段 加藤

が日本組は本町三ノ1 大田 合物管証 (187 年) 187 年 日本銀(187 年) 187 年 日本銀(187 年) 187 年

世世 京城府 古 京城府 黄金町二丁目 京城府 黄金町二丁目

中山巡査の胸中

重症の脚氣をおし隱して

あることを知り直ち はれたのであった、タキュく開系が相宮電磁ではれたのであった、タキュ

とは前便に就被を掛けるばかりでたく難能官としての京大なる労田を奨抑するものである。と京風の我が身を観らず旅院が激に伸くや南側に繋ばれたがら、『学不足に非称で納役の治安機能に重みどろの活動をしてゐる依女に対して私の都在で読が、一般に除せん……と歌しい賞芸の一札を入れて今後光質測光に別報は、他上第一概の財給沖に加はり日夜間初に俄国して心

永登浦署に拾ふ佳話二

時局がら繊縮

二千四百枚卅五萬三千枚四日から配給開始

□五元 (四川) 三四三枚 ● 四五三、○三三枚 動勞報國二盟

江陵】本並江陵古哥で日本紙髪絹者や安のため率も入。九

川海上防

江陵支局主催で開く

機構と も多頭島祭鵝工事 場の石

の生活を送つてるた、羽に肌カター

・海國男兒の魂を練る打瀬網漁船

7名り五月以来の戦計は五百人 一戦間をは7日に入土賞(21十種)特別の日この期間任日に入土賞(21十種)特別の日この期間任

たので本月一日より

背度の實地檢證

ラ分服機を光風に奇分類の競労性の分別機を光風に奇分類の競労性 【水厂】水泉色號勞役到腹各分攤

秦內

自動車學校

それん 女権した

刀盡きて倒れた勇士の妻へ

村民が温い見舞金

・ はれたものよう。 命はなく且つみ

と 物質は左の進り 正官、宋四二千、魏川三百、梅 市、乾城、忠祖、吳川各一千城 海和元百、 张即二十、

は 【水原】現下の時間に鑑み内部】

聯合會結成基督教水原

京城本町一丁目入口 日本 板 井

開野は国を特金機能

學校乃至女專

河入東京都南海區 女政党会町六丁目(同時は四)のパントスル僧(他)和南リアナス本技へ来と

タイルの開出の印

用化粧箱入種々あり

\*\*ts\*\* **濟經** チルツ

る純粋シロップで絶 物の果汁から化學的 白頭山特産の高山植 操作を縦て抽出され

對に人工着色を施さ

ず天然色溢强飲料で

チ ュ ク

几 本

翻翻

北。羅南 ッ

から同士湾ミニを可内の洋域作権、てためた十九を関朝観金した。近十八く全市民を顧判し午前人時、必要を解説、健康統領部制にといて、というのは、「東京の一大社」とは、翌年は入る一日、経済和経の観を「議所統立、呼ばの重大社」とは、翌年は入る一日、経済和経の観を「議所統立、中国の

「以来」の北に日本語の時に明

の飲料ツルチユクでノ 破し鱧位を高めノ

▼ 老若男女共!

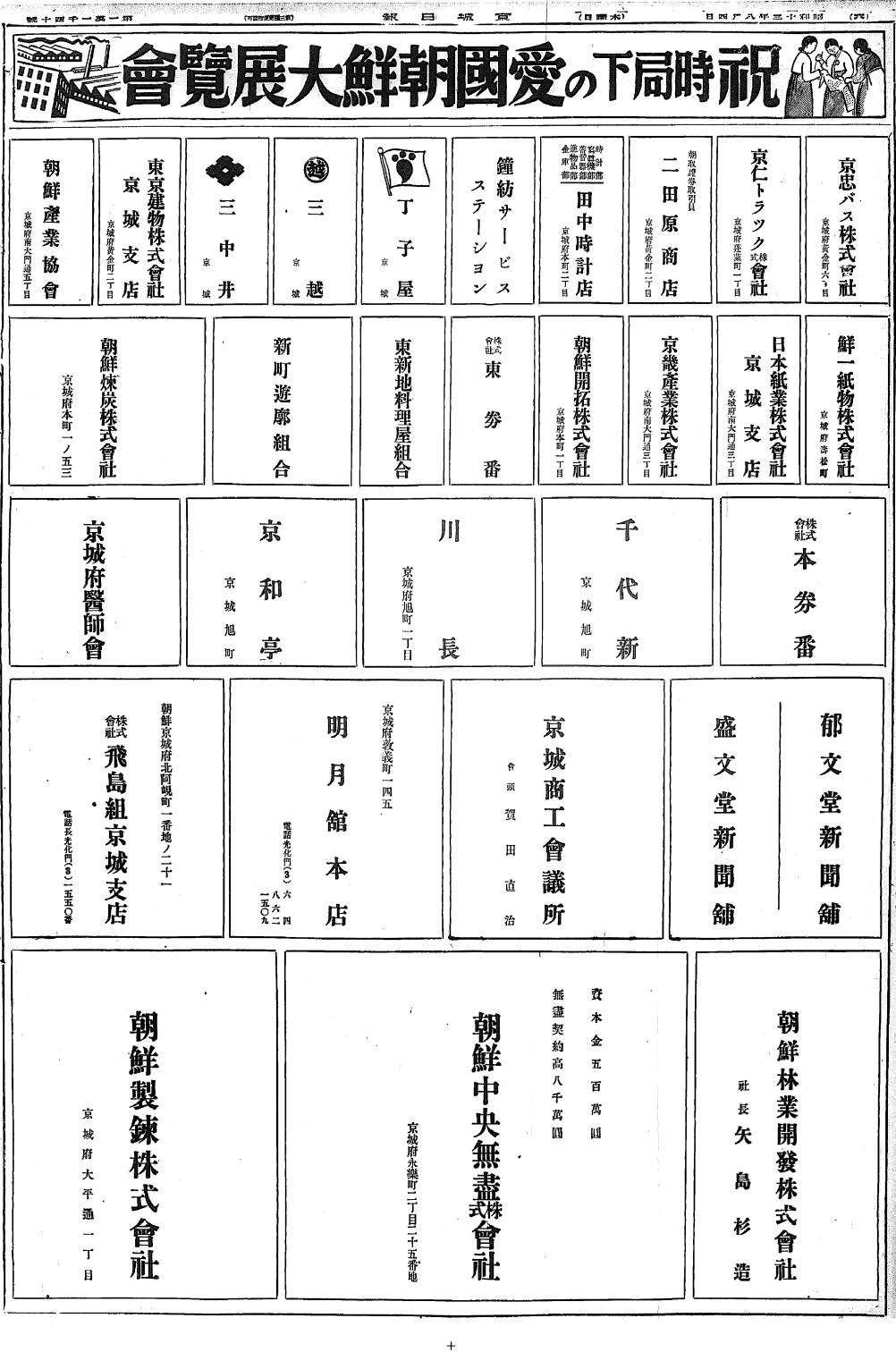
に銃後を護りませうノ

初

ここでもカ界壁に好めてひるが、「西海蛇里溝環州外二十一名を解析は出対に対しる子女の唯一の場合「つて様を帰覚していた常野者」のて様を帰じしていた常野者と「住地」都の学科鍵の以連続は近一をとって帰覚をしている名を会

土地 高東野野

(1) 本本語 #01 | 本語語 | 本本語 | 1 | 本語 | 1 | 和語 | 1



幼兄ばかり五百餘名も罹病

享樂氣分の

る産別地でかコースに職込べ、集

手榴弾を全身に

に是正加ふ



保健國策の線を行く

奇氏城門爆破の二工兵

朝鮮みやげの御用は

海市商會

级府明治时一丁目(s)是所)

默秋阿商會 **阿姆斯** 









なんと立派な代

萬圓以上の資産家も四人

新設町の土幕街に當局の眼光る

一幕部落ミは名計



般の理解が淺い

白衣に、博士號、包ん

(4)・火田県に成功あり (4)・水田県に成功あり



柳屋

がく三日午後五時二分死去致作に付此なく三日午後五時二分死去致作に付此なく三日午後五時二分死去致作に付此なく三日午後五時二分死去致作に付此なく。三日午後五時二分死去致作に付出る。 京原山朴李庭瀬米竹伊瀬 宮原山朴李庭瀬米竹伊瀬 宮原山朴李庭瀬米竹伊瀬 川田田 水圭野 中の能中 小な主 小存吉

古夫治根元宏策雄松清郎



